

## 合意書

●●●●（以下「甲」といいます。）及び●●●●（以下「乙」といいます。）は、以下の通り合意しました。

- 1 乙は、甲の配偶者である●●●●（以下「丙」といいます。）との間で不貞行為があったことを認め、これにより、甲に精神的損害を被らせたことについて心より謝罪する。
- 2 乙は、甲に対し、本件不貞行為に対する慰謝料として金●万円の支払義務があることを認める。
- 3 乙は、甲に対し、前項の金員を、下記のとおり分割して、甲の指定する口座（●●銀行 ●●支店 普通口座 口座番号●●●●●●●● 口座名義 ●●●●）に振り込む方法により支払う。なお、振込手数料は乙の負担とする

### 記

令和●年●月●日限り 金●円  
令和●年●月●日限り 金●円  
令和●年●月●日限り 金●円

以上

- 4 乙が前項の分割金の支払を怠ったときは、当然に期限の利益を失い、第2項の金員から既払金を控除した残額を直ちに支払う。
- 5 乙は、甲に対し、正当な理由なく、面会、電話、メールその他方法のいかんを問わず丙と接触しないことを約束する。
- 6 甲と乙は、本件及び本示談の内容を、正当な理由なく第三者に対して口外しないことを約束する。
- 7 甲と乙が、第4項及び前項に違反したときは、違約金として金●万円を支払う。
- 8 甲と乙は、本合意を内容とする強制執行認諾条項付の公正証書を速やかに作成する。
- 9 甲と乙は、甲と乙の間には、本合意書に定めるもののほか、何らの債権債務もないことを相互に確認する。

以上、本合意書成立の証として本合意書2通を作成し、甲および乙は、それぞれ記名押印の上、各1通を保持する。

令和●年●月●日

(甲)

住所

氏名

(乙)

住所

氏名